

市町村調査票

■ 回答要領

- ・次頁の「記入例」シートを参考に回答をご記入ください。
- ・すべての設問への回答が終わりましたら、本シートの下部にある「【回答後チェック】」にチェックしてください。
- ・回答項目の回答漏れ、回答の整合性確認を行い、漏れや誤りがあると思われる回答を強調表示（赤色で表示）いたしますので、入力内容のご確認をお願いいたします。
- ・入力内容の確認後、「ファイル」→「名前を付けて保存」を選択し、以下のファイル名でファイルを作成して、広域連合宛てにご提出ください。
＜作成ファイル名＞ **39XXXXXX市町村名.xls**（39XXXXXXは保険者番号）

【調査に関するお問い合わせ先】

担当：みずほサーチ&テクノロジーズ株式会社

〒134-0088 東京都江戸川区西葛西3-22-39 西葛西新館

TEL：03-3869-2809

（平日 9 時から17時まで）

メール：mhlw-support@mizuho-ir.co.jp

【回答後チェック】

- 全ての設問への入力が完了しましたら、ここにチェックを入れてください。
内容の確認を行い、回答漏れや回答の不整合がある場合には、下表の該当する設問の「回答状況」にメッセージが赤字で表示されます。
メッセージが表示された行の「項番」または「設問」をクリックすると、該当の箇所へ移動（赤色で強調表示）されますので、再度ご確認ください。

項番	設問	回答状況
設問1	市町村名、回答部署名、問い合わせ先等	設問に回答してください。
設問2	一体的実施の受託の状況及び予定	設問に回答してください。
設問3	取組体制	設問に回答してください。
設問4	令和3年度の事業実施状況（見込みを含む）	設問に回答してください。
設問5	令和4年度に向けた事業の準備状況等	設問に回答してください。
設問6	他組織からの支援	設問に回答してください。
設問7	後期高齢者の質問票の使用状況（一体的実施以外での使用を含む）	設問に回答してください。
設問8	K D B 活用の状況	設問に回答してください。
設問9	新型コロナウイルス感染症の事業への影響	設問に回答してください。

◆ 調査票の記入例 ◆

各設問における回答箇所（チェック又は文字入力）には、次のような色付けをしています。

※塗りつぶし（薄い黄色）

（回答必須項目）

以下回答例をご参考に、すべての設問に対してご回答をお願いいたします。

「設問1～9」シートへの回答が終わりましたら、「表紙」シートに戻り、【回答後チェック】にチェックをしてください。

尚、【回答後チェック】では、回答漏れや回答不整合の確認は行いますが、複数回答項目の選択漏れや自由記述欄の入力内容の確認等はい行いませんので、ご回答者様にて最終ご確認をお願いいたします。

回答例1）複数回答式（チェックボックス）の場合

① 庁内の関係部署との連携の成果についてお答えください。（複数回答可）

- ☐ 一体的実施に向けた取り組み意識が共有された
- ☐ 一体的実施に向けた課題が共有された
- ☐ 一体的実施のための部署ごとの役割分担が明らかになった
- ☐ 一体的実施に関する庁内調整が行いやすい関係が構築された
- ☐ 関係部署がそれぞれの役割を果たして事業を実施できている
- ☐ 地域を見る視点が増え新たな発見があった
- ☒ その他（ 部署間で内容が重複している事業の一本化が図られた。 ）
- ☐ 連携の成果がない

〔説明〕 あてはまる項目のチェックボックスにチェックを入れてください。
「その他」にチェックを入れた場合には、カッコ内に内容を入力してください。

回答例2）単一回答式（ラジオボタン）の場合

① 後期高齢者の質問票の使用について該当するものをお答えください。

- ☒ 後期高齢者の質問票を使用している
- ☐ 後期高齢者の質問票を使用していない

〔説明〕 あてはまる項目のラジオボタンを選択してください。
（ラジオボタンの場合は1つしか選択できません）

回答例3) 表形式の場合

- ① 一体的実施について企画・調整を行う担当者の職種別人数（実人数とし常勤換算等は不要）をお答えください。今年度一体的実施を受託しない場合も、計画・準備等で一体的実施の企画・調整担当者がいる場合はお答えください。

職 種	人数	左記のうち他業務と 兼務している担当者の人数
医 師	1 名	1 名
保 健 師	2 名	名
管 理 栄 養 士	1 名	名
そ の 他	名	名

(注) 人数の入力がない場合は0人とみなします。

(その他の職種：)

〔説明〕数値項目は数値を直接入力してください。

条件付き回答対象外項目) ※選択した回答内容に応じて、対象外となる回答がグレーアウトされます。

- ① 庁内の関係部署との連携の成果についてお答えください。（複数回答可）

- ☐ 一体的実施に向けた取り組み意識が共有された
- ☐ 一体的実施に向けた課題が共有された
- ☒ 一体的実施のための部署ごとの役割分担が明らかになった
- ☐ 一体的実施に関する庁内調整が行いやすい関係が構築された
- ☐ 関係部署がそれぞれの役割を果たして事業を実施できている
- ☐ 地域を見る視点が増え新たな発見があった
- ☐ その他 ()

- ☒ 連携の成果がない

〔説明〕「課題はない」を選択した場合、対象外となる他の項目はグレーアウトされます。

〔説明〕 グレーアウトされた項目をチェックした場合は、無効回答となり、集計されません。

回答後チェック例) ※表紙シートの【回答後チェック】にチェックを入れると確認箇所が赤色で強調表示されます。

- ① K D Bを活用し、一体的実施以外の目的を含め実施していることをお答えください。（複数回答可）

- ☒ 地域の健康課題の把握
- ☒ 指導等対象者の抽出
- ☒ 事業実施（対象者の状況確認等）
- ☒ 事業評価
- ☐ その他 ()
- ☐ K D Bシステムを活用していない

【説明】＜例＞ 未回答チェック

必須回答項目が選択されていない場合、赤色で協調表示されます。
回答を選択すると強調表示が解除されます。

補足) 移動先へのリンクについて

【説明】設問の中で＜[下線付き青字](#)＞で表示されているところは移動先へのリンクになります。
クリックすることにより、既定の設問に移動することができます。

表紙及び設問の最後にある移動先へのリンク → 設問ページの先頭に移動します。

[次の設問へ](#) [＜設問1＞](#)

本調査票について

本調査票中の「一体的実施」は、広域連合が保険者として行う高齢者保健事業のうち、市町村に「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施」として委託しているものを指します。本調査票中設問に特に断りがない場合は、「一体的実施」についてお答えください。

1 市町村名、回答部署名、問い合わせ先等

回答者の情報をご記入ください。

保 険 者 番 号 、 市 町 村 名 (39xxxxxx の 8 桁)			市町村名:番号を基に自動表示
日 常 生 活 圏 域 数			
回 答 部 署 名			
問い合わせ先	役 職		
	氏 名		
	電 話 番 号 (ハイフン付で記入)		
	e-mailアドレス		

[次の設問へ <設問2>](#)

2 一体的実施の受託の状況及び予定

① 一体的実施に関する広域連合からの事業受託開始時期についてお答えください。

- ☐ 昨年度（令和2年度）から受託
- ☐ 今年度（令和3年度）から受託
- ☐ 令和4年度から受託予定
- ☐ 令和5年度から受託予定
- ☐ 令和6年度から受託予定
- ☐ 未定（令和6年度までの受託の予定がない）

[次の設問へ](#) [＜設問3＞](#)

3 取組体制

(1) 一体的実施に関わる庁内組織

- ① 一体的実施について企画・調整を行う担当者の職種別人数（実人数とし常勤換算等は不要）をお答えください。今年度一体的実施を受託しない場合も、計画・準備等で一体的実施の企画・調整担当者がいる場合はお答えください。

職 種	人数	左記のうち他業務と兼務している担当者の人数
医 師	名	名
保 健 師	名	名
管理栄養士	名	名
そ の 他	名	名

（注）人数の入力がない場合には0とみなします。

（その他の職種： ）

以下、設問3(1)②は、一体的実施に関する事業の受託を令和3年度末までに行わない市町村（設問2①で受託開始時期を令和4年度以降または未定と回答）がお答えください。

- ② 一体的実施に関連する業務の計画・準備等について、関係している部署を挙げ、連携内容について該当するものをお答えください。（複数回答可）

部 署 名 (*1)		担当業務					一体的実施に関する連携内容(*2)			
		後期高齢者医療	国民健康保険	保健衛生	介護保険	その他	有 一 体的 実施 の た め の 情 報 共	地 域 の 課 題 分 析	法 の 検 討	事 業 の 実 施 体 制 ・ 内 容 ・ 方
主 担 当										
連 携 部 署										

3 取組体制

- (*1) 最初の行に、一体的実施の主担当部署を記入してください。なお、主担当部署が確定していない場合は
現段階で部署間の調整を主に担っている部署を記入してください。
- (*2) 1行目の主担当部署と連携している内容について該当するものをお答えください。

以下、設問3(1)③は、一体的実施に関する事業の受託を令和3年度末までに開始している
市町村（設問2①で受託開始時期を昨年度または今年度から受託と回答）がお答えください。

- ③ 一体的実施に関連する業務の関係部署を挙げ、担当業務や連携内容について
該当するものをお答えください。（複数回答可）

部署名 (*3)		担当業務 (*4)					一体的実施に関する連携内容 (*5)						
		後期高齢者医療	国民健康保険	保健衛生	介護保険	その他	法の検討	事業の実施体制・内容・方	報を共有している状況について	事業の実施状況について	いる事業運営・実施に参画している事業の実施上の課題や対策	検討に参加している地域課題の共有や対策の	その他の連携
主担当													
連携部署													

- (*3) 最初の行に、一体的実施の主担当部署を記入してください。
- (*4) 直営の地域包括支援センターについては、介護保険担当の連携部署としてご記入ください。
- (*5) 1行目の主担当部署と連携している内容について該当するものをお答えください。

3 取組体制

＜参考 1＞ 後期高齢者医療と介護保険、高齢者の保健事業の担当が同一部署の場合の記載例

部署名 (*3)		担当業務(*4)					一体的実施に関する連携内容(*5)						
		後期高齢者医療	国民健康保険	保健衛生	介護保険	その他	法 事 業 の 実 施 体 制 ・ 内 容 ・ 方 法 の 検 討	報 事 業 の 共 有 し て い る 情 況 に つ い て	事 業 の 実 施 状 況 に つ い て	事 業 運 営 ・ 実 施 に 参 画 し て	事 業 の 実 施 上 の 課 題 や 対 策	検 討 に 参 加 し て い る 共 有 や 対 策 の	地 域 の 課 題 の 共 有 や 対 策 の
主 担 当	高齢医療福祉課	○		○	○								
連 携 部 署	国保年金課		○				○	○	○				
	市民課					○	○	○					

＜参考 2＞ 表に挙げた業務の担当部署がすべて異なる場合の記載例

部署名 (*3)		担当業務(*4)					一体的実施に関する連携内容(*5)						
		後期高齢者医療	国民健康保険	保健衛生	介護保険	その他	法 事 業 の 実 施 体 制 ・ 内 容 ・ 方 法 の 検 討	報 事 業 の 共 有 し て い る 情 況 に つ い て	事 業 の 実 施 状 況 に つ い て	事 業 運 営 ・ 実 施 に 参 画 し て	事 業 の 実 施 上 の 課 題 や 対 策	検 討 に 参 加 し て い る 共 有 や 対 策 の	地 域 の 課 題 の 共 有 や 対 策 の
主 担 当	高齢医療福祉課	○											
連 携 部 署	国保年金課		○				○	○	○				
	保健事業課			○			○	○	○	○			
	介護保険課				○		○	○	○				
	市民課					○	○						

3 取組体制

④ 一体的実施に取り組むための庁内組織の見直し状況についてお答えください。

庁内組織の見直しを行っていますか。

- ☐ 庁内組織の見直しあり ⇒ [⑤をご回答ください。](#)
- ☐ 庁内組織の見直しなし

以下、設問3(1)⑤は、庁内組織見直しありの市町村
(設問3(1)④で庁内組織の見直しありと回答)がお答えください。

⑤ 庁内組織の見直しの内容として該当するものをお答えください。(複数回答可)

- ☐ 人員計画、配置の見直し
- ☐ 関係部署の所管業務の見直し
- ☐ 部署の統合
- ☐ 新規部署の設置
- ☐ 関係部署の執務場所等の移動
- ☐ その他 ()

(2) 庁内連携の成果と課題

① 庁内の関係部署との連携の成果についてお答えください。(複数回答可)

- ☐ 一体的実施に向けた取り組み意識が共有された
- ☐ 一体的実施に向けた課題が共有された
- ☐ 一体的実施のための部署ごとの役割分担が明らかになった
- ☐ 一体的実施に関する庁内調整が行いやすい関係が構築された
- ☐ 関係部署がそれぞれの役割を果たして事業を実施できている
- ☐ 地域を見る視点が増え新たな発見があった
- ☐ その他 ()
- ☐ 連携の成果がない

② 庁内連携を行う上での課題についてお答えください。(複数回答可)

- ☐ 一体的実施のどのような取組でどのような連携ができるかわからない
- ☐ どの部課室と連携してよいかわからない
- ☐ 連携したい部課室の関心が薄い、理解が得られない
- ☐ 既存業務で手一杯で、一体的実施のための時間を割くことが難しい
- ☐ 組織間の調整できる担当者がいない
- ☐ 部課室の調整に手間がかかる
- ☐ 関係部署に一体的実施に関する情報が共有されない
- ☐ 連携のための会議等の取組が長続きしない
- ☐ 連携における課題がわからない
- ☐ その他 ()
- ☐ 連携を行う上での課題はない

3 取組体制

(3) 関係機関との連携

① 庁外の関係機関との一体的実施に関する連携の有無と、連携として行っていることをお答えください。

(複数回答可)

関係機関	連携の有無 (*6)	連携内容						
		る一情 報的 の 共 有 に 関 す	へ地 域 の 参 加 課 題 の 分 析	の方 法 ・ 体 制 の 実 施 へ	託実 を施 含へ むの 参 加 （ 委 業	門事 職業 等 の 派 遣 医 療 専	等勉 の強 講会 師・ 派 遣 セ ミ ナ ー	そ の 他 の 連 携
広域連合								
都道府県								
国保連合会								
医師会								
歯科医師会								
薬剤師会								
看護協会								
栄養士会								
病院等医療機関								
地域包括支援センター(*7)								
社会福祉協議会								
大学・研究機関等								
商工会議所・商工会								
その他								

(*6) 無：連携無し。有：前年度以前から連携、今年度から連携。

(*7) 直営を除く

以下、設問3(3)②～③は、その他の関係機関と連携している市町村
(設問3(3)①関係機関でその他と回答)がお答えください。

② 連携している関係機関の名称をお答えください。

(関係機関の名称：

)

3 取組体制

③ 連携している関係機関の名称と連携内容をお答えください。

(連携先機関と連携内容：自由記述)

--

④ 現在連携を行っていない機関で、連携の必要があると感じている機関をお答えください。

☐ 広域連合 (複数回答可)

☐ 都道府県

☐ 国保連合会

☐ 医師会

☐ 歯科医師会

☐ 薬剤師会

☐ 看護協会

☐ 栄養士会

☐ 病院等医療機関

☐ 地域包括支援センター（直営を除く。）

☐ 社会福祉協議会

☐ 大学・研究機関等

☐ 商工会議所・商工会

☐ その他 ()

☐ 連携の必要はない

⑤ 庁外の関係機関との連携における課題をお答えください。（複数回答可）

☐ 関係機関の窓口（相談先）がわからない

☐ 関係機関の関心が薄い、理解が得られない

☐ 連携を求める内容に対応できる関係機関がない

☐ 関係機関に何を求める必要があるかわからない

☐ 単独市町村では調整が困難

☐ 連携における課題がわからない

☐ その他 ()

☐ 連携を行う上での課題はない

3 取組体制

(4) 周囲の市町村との連携

① 周囲の市町村との連携状況についてあてはまるものをお答えください。(複数回答可)

- ☐ 電話や対面で情報交換を行っている
- ☐ 情報共有のための会議（ネットワーク会議等を含む）を行っている
- ☐ 一体的実施を共同で行う検討を行っている ⇒ ②をご回答ください。
- ☐ 一体的実施を共同で行っている ⇒ ②をご回答ください。
- ☐ 地域の医師会等の団体との調整等を共同で行っている
- ☐ その他 ()
- ☐ 周囲の市町村との連携は特に行っていない

以下、設問3(4)②は、庁内組織見直しありの市町村
(設問3(4)①で一体的実施を共同で行っていると回答)がお答えください。

② 周囲の市町村と共同で実施（実施検討を含む）を行っている一体的実施の事業の内容や連携の内容をお答えください。

(自由記述)

[次の設問へ](#) [＜設問4＞](#)

4 令和3年度の事業実施状況（見込みを含む）

以下設問4は、一体的実施に関する事業の受託を令和3年度末までに開始している市町村（設問 2 ④で受託開始時期を昨年度または今年度から受託 と回答）がお答えください。

（1）ハイリスクアプローチ、ポピュレーションアプローチの状況^(※1)

（※1）ハイリスクアプローチ、ポピュレーションアプローチは、「後期高齢者医療の調整交付金の交付額の算定に関する省令第6条第9号に関する交付基準について」（令和3年3月31日付け保高発0331第4号）に示す高齢者に対する個別的支援（ハイリスクアプローチ）及び通いの場等への積極的な関与等（ポピュレーションアプローチ）の取組を指す。

（1-1）ハイリスクアプローチ

① 今年度中の実施の有無、実施体制をご記入ください。

実施項目	実施の有無	実施体制 (直営/委託 の区分)
栄養に関わる相談・指導		
口腔に関わる相談・指導		
服薬に関わる相談・指導		
糖尿病性腎症重症化予防の相談・指導		
生活習慣病等の重症化予防に関わる相談・指導 (糖尿病性腎症重症化予防以外)		
重複・頻回受診者、重複投薬者等への相談・指導 の取組		
健康状態が不明な高齢者の状態把握、必要な サービスへの接続		
その他		

（その他の実施内容：

）

4 令和3年度の事業実施状況（見込みを含む）

② 実施上の課題としてあてはまるものをお答えください。（複数回答可）

- ☐ 対象者の抽出基準・選定方法の決定
- ☐ 目標・評価指標の設定
- ☐ 対象者の抽出・リストアップ（KDBシステムの活用等を含む）
- ☐ 医療機関との連携・調整
- ☐ 他の部課室の事業等の活用
- ☐ 予算の確保
- ☐ 医療専門職の確保
- ☐ 保健指導に係るノウハウ・知識不足
- ☐ 委託先の確保
- ☐ 実施場所の確保
- ☐ 参加者への周知
- ☐ 保健指導指導後のフォローアップ
- ☐ 事業実施後の評価・改善策の立案
- ☐ その他（ ）
- ☐ 課題はない

(1-2) ポピュレーションアプローチ

① 今年度中の実施の有無、実施体制をご記入ください。

実施項目	実施の有無	実施体制 (直営/委託 の区分)
フレイル予防の普及啓発、運動・栄養・口腔等取組等の健康教育・健康相談の実施		
フレイル状態の高齢者を把握し、低栄養や筋力低下等の状態に応じた保健指導や生活機能向上の支援等		
健康に関する相談や不安等について日常的に気軽に相談が行える環境づくりの実施		
取組により把握された高齢者の状況に応じて、健診や医療の受診勧奨、介護サービスの利用勧奨		
その他		

（その他の実施内容： ）

4 令和3年度の事業実施状況（見込みを含む）

② 実施上の課題としてあてはまるものをお答えください。（複数回答可）

- ☐ 目標・評価指標の設定
- ☐ 介護保険主管課（地域包括支援センターを含む）との連携
- ☐ 他の部課室の事業等の活用
- ☐ 通いの場に係る情報収集
- ☐ 通いの場の担い手との連携
- ☐ 通いの場との関わり方
- ☐ 参加者への周知
- ☐ 予算の確保
- ☐ 医療専門職の確保
- ☐ 健康教育等や個別支援への接続に関するノウハウ・知識の不足
- ☐ 委託先の確保
- ☐ 実施場所の確保
- ☐ 指導結果のフォローができない
- ☐ 事業実施後の評価・改善策の立案
- ☐ その他（ ）
- ☐ 課題はない

(1-3) 事業実施体制

ハイリスクアプローチ、ポピュレーションアプローチに、地域で実施に関わっている専門職別の人数（実人数とし常勤換算等は不要）と、ハイリスクアプローチ、ポピュレーションアプローチごとの関与の有無をお答えください。（委託先における専門職の人数は除く）（注）総数の入力がない場合には0とみなします。

職 種	A 地域で保健事業 に関わる専門職の 総数	B うちハイリスクア プローチに関わ る人員の有無	C うちポピュレー ションアプローチ に関わる人員の 有無
保 健 師	名		
看 護 師	名		
管 理 栄 養 士	名		
歯 科 衛 生 士	名		
理 学 療 法 士	名		
作 業 療 法 士	名		
言 語 聴 覚 士	名		
そ の 他	名		

（その他の職種： ）

4 令和3年度の事業実施状況（見込みを含む）

（２）事業の評価と見直し

① 事業の評価として行ったことをお答えください。（複数回答可）

- ☐ 庁内連携の状況の確認・課題の抽出
- ☐ 地域の関係機関・関係団体との連携の状況の確認・課題の抽出
- ☐ 事業の実施量（実施回数・参加人数等）を用いた分析
- ☐ 参加者の満足度・意見に関する分析
- ☐ 成果指標（医療費、要介護認定率等）の変化の分析
- ☐ 報告書での成果の確認（委託の場合）
- ☐ 定性的な成果の分析
（成果の内容： ）
- ☐ その他
（その他： ）
- ☐ 評価を実施していない

② 事業の評価の活用、事業報告の状況についてお答えください。（複数回答可）

- ☐ 広域連合と評価結果について情報共有し、改善策等を検討した
- ☐ 庁内の関係部局間で事業評価を共有した
- ☐ 関係機関・関係団体に事業評価を共有した
- ☐ 住民に対して、事業の意義や成果について周知・広報した
- ☐ 事業評価を踏まえ、次年度の事業の実施計画へ反映した
- ☐ 事業評価を踏まえ、データヘルス計画への反映をした
- ☐ その他（ ）
- ☐ 事業評価はしたが、結果を活用していない

③ 事業実施後に事業の企画・運営上、課題として挙げたことと、課題への対策・見直しの有無についてお答えください。（複数回答可）

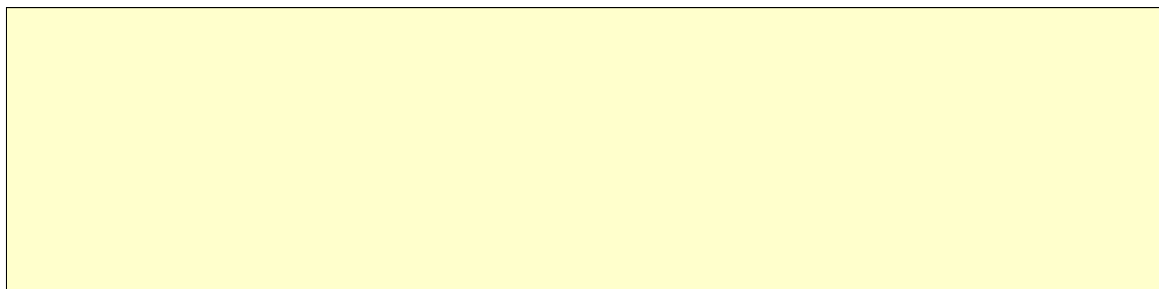
課 題	課 題 として 挙 が っ た	対 策 ・ 見 直 し を 講 じ た
事業対象の選定、優先度のつけ方		
実 施 体 制 の 検 討 不 足		
事 業 の 実 施 方 法		
実 施 体 制 の 人 員 の 不 足		
周知の方法や対象者への連絡方法		
そ の 他		

（その他： ）

4 令和3年度の事業実施状況（見込みを含む）

④ ③で講じた対策で主要なものの内容をお答えください

（自由記述）



[次の設問へ <設問5>](#)

5 令和4年度に向けた事業の準備状況等

(1) 一体的実施の受託に向けた検討状況・一体的実施に取り組んでいない理由

以下設問5(1)①は、事業受託開始時期が未定としている市町村
(設問2①で未定と回答)がお答えください。

① 一体的実施の受託に関する検討状況についてお答えください。

- ☐ 受託に向けた検討をしている
- ☐ 受託に向けた検討をしていないが、今後検討する予定
- ☐ 受託に向けた検討をする予定がない

以下設問5(1)②は、一体的実施に関する事業の受託を令和3年度末までに行わない市町村
(設問2①で受託開始時期を令和4年度以降または未定と回答)がお答えください。

② 令和3年度時点で一体的実施を受託していない理由についてお答えください。(複数回答可)

- ☐ 主担当の部署が定まらない
- ☐ 施策として優先度が低い
- ☐ 他の施策で取り組んでいる
- ☐ 関係部署間での合意形成ができていない
- ☐ 他の自治体の取組状況を参照してから取り組みたい
- ☐ 企画・調整を担当する医療専門職の確保が困難
- ☐ 地域を担当する医療専門職の確保が困難
- ☐ 適切な外部委託先がない
- ☐ 実施のための施設や設備等が確保できない
- ☐ 実施のための予算確保が困難
- ☐ その他 ()

5 令和4年度に向けた事業の準備状況等

(2) 一体的実施の受託に向けた準備状況及び課題

一体的実施の受託に向けた準備状況や課題について該当するものをお答えください。（複数回答可）

※「課題」は課題となっている・課題と感じている場合には「○」、課題になっていない・課題とは感じていない場合には「×」を選択してください。

	実施の有無	課題
① 広域連合との調整		
一体的実施の事業内容・実施の方針の調整		
広域連合との調整の機会の設定		
② 方針策定等		
市町村が策定する基本的な方針の策定		
事業の準備の手順や作業内容の明確化		
データヘルス計画や介護保険事業計画等既存計画との整合性の確保		
③ 課題分析、企画		
地域の課題分析ができる人材の確保		
地域の課題分析のためのデータ入手や分析環境の確保		
地域の課題分析の方法の確定等		
地域の課題の把握		
地域の課題に応じた事業の企画・立案		
④ 体制構築		
庁内の関係部署の連携体制構築		
庁内関係部署との事業内容等に係る合意の形成		
企画・調整を担当する医療専門職の確保		
地域を担当する医療専門職の確保		
庁外の関係機関との連携体制の構築		
庁外の関係機関との事業内容等に係る合意の形成		
⑤ 実施場所・圏域		
ハイリスクアプローチの実施の調整		
ポピュレーションアプローチの実施の調整・通いの場等との事業内容の調整		

5 令和4年度に向けた事業の準備状況等

⑥ その他		
国の特別調整交付金の継続性が不明確		
国の特別調整交付金の交付基準が不明確		
国の特別調整交付金の交付基準が厳しくて満たせない		
新型コロナウイルス感染症対策に時間を割いているため準備が進まない		
一体的実施に関する住民の理解や意識が高まらない		
その他（ ）		

[次の設問へ](#) [＜設問6＞](#)

6 他組織からの支援

(1) 広域連合からの支援

① 広域連合から受けた支援についてお答えください。

- <支援 1> 広域連合との直接対話
- <支援 2> 課題分析、実施方法等に関する助言や指導
- <支援 3> 特別調整交付金の申請に関わる支援
- <支援 4> 広域連合が開催するセミナー・研修会
- <支援 5> 研修等への広域連合職員等の派遣
- <支援 6> 広域連合による市町村の健康課題の分析
- <支援 7> 広域連合を通じた他市町村との連携の調整
- <支援 8> 広域連合を通じた医療関係団体との連携の調整
- <支援 9> 広域連合からの有識者等の派遣等
- <支援 10> その他支援

- ☐ <支援 1>～<支援 10> いずれかの支援を受けたことがある
- ☐ <支援 1>～<支援 10> いずれの支援も受けたことがない

② 下記支援内容について、支援内容ごとに、受けた支援、有効だった支援、強化が必要な支援、今後受けたい支援の有無についてお答えください。支援を受けていない市町村においては、今後受けたい支援をお答えください。

支 援 内 容	受けた支援	有効だった支援	強化が必要な支援	今後受けたい支援
広域連合との直接対話				
課題分析、実施方法等に関する助言や指導				
特別調整交付金の申請に関わる支援				
広域連合が開催するセミナー・研修会				
研修等への広域連合職員等の派遣				
広域連合による市町村の健康課題の分析				
広域連合を通じた他市町村との連携の調整				
広域連合を通じた医療関係団体との連携の調整				
広域連合からの有識者等の派遣等				
その他				

(その他:)

6 他組織からの支援

③ 広域連合のセミナー・研修会等で有効だったテーマをお答えください。（複数回答可）

- ☐ 一体的実施に関する国の動き・制度
- ☐ データヘルス計画の内容
- ☐ 当該都道府県における高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施の方向性について
- ☐ 当該都道府県内の市町村での高齢者の保健事業と介護予防の現状
- ☐ 当該都道府県内の市町村毎の健康課題の現状
- ☐ 高齢者の保健事業の実施におけるK D Bシステムの活用
- ☐ 広域連合及び市町村による事例報告
- ☐ その他（ ）
- ☐ セミナー・研修会等を受けていない

(2) 都道府県・国保連合会等からの支援

① 都道府県・国保連合会等から受けた支援についてお答えください。

- <支援 1> 一体的実施に関する国の動きの情報提供、セミナー等
- <支援 2> 地域の課題分析手法に関するマニュアル提供、セミナー等
- <支援 3> K D Bの活用に関するマニュアル提供、セミナー等
- <支援 4> 上記以外のセミナー
- <支援 5> 保健事業の実施に関する技術的助言・相談
- <支援 6> 保健事業の実施のための専門人材の派遣
- <支援 7> 医療専門職派遣による指導等
- <支援 8> 医療関係団体との調整
- <支援 9> 他市町村との調整
- <支援 10> その他

- ☐ <支援 1>～<支援 10> いずれかの支援を受けたことがある
- ☐ <支援 1>～<支援 10> いずれの支援も受けたことがない

6 他組織からの支援

- ② 下記支援内容について、支援内容ごとに、受けた支援、有効だった支援、強化が必要な支援、今後受けたい支援の有無についてお答えください。支援を受けていない市町村においては、今後受けたい支援をお答えください。（都道府県と国保連合会等で共催されている場合等については、都道府県、国保連合会等の両方に記入してください。）

支援内容	都道府県				国保連合会 等			
	受けた支援	有効だった支援	強化が必要な支援	今後受けたい支援	受けた支援	有効だった支援	強化が必要な支援	今後受けたい支援
一体的実施に関する国の動きの情報提供、セミナー等								
地域の課題分析手法に関するマニュアル提供、セミナー等								
K D Bの活用に関するマニュアル提供、セミナー等								
上記以外のセミナー ^{*1} (表下の*1にも記入してください)								
保健事業の実施に関する技術的助言・相談								
保健事業の実施のための専門人材の派遣								
医療専門職派遣による指導等								
医療関係団体との調整								
他市町村との調整								
その他 ^{*2} (表下の*2にも記入してください)								

(^{*1} 上記以外のセミナー :)

(^{*2} その他 :)

[次の設問へ](#) <設問7>

7 後期高齢者の質問票の使用状況（一体的実施以外での使用を含む）

① 後期高齢者の質問票の使用について該当するものをお答えください。

- ☐ 後期高齢者の質問票を使用している ⇒ ②④⑤をご回答ください。
- ☐ 後期高齢者の質問票を使用していない* ⇒ ⑥をご回答ください。

*「後期高齢者の質問票を使用していない」とは関係部署間においても一切使用していない場合を指す。

以下設問7②は、後期高齢者の質問票を使用している市町村
（設問7①で後期高齢者の質問票を使用していると回答）がお答えください。

② 後期高齢者の質問票を使用する場面・目的をお答えください。（複数回答可）

- ☐ 健康診査の問診（特定健診の問診票に代えて使用） ⇒ ③をご回答ください。
- ☐ 健康診査の問診（特定健診の問診票と併用） ⇒ ③をご回答ください。
- ☐ 健康診査の問診（後期高齢者の質問票に独自で設問を追加して使用） ⇒ ③をご回答ください。
- ☐ 通いの場等での健康状態の評価
- ☐ 保健指導における健康状態のアセスメント
- ☐ かかりつけ医をはじめとした地域の医療機関での使用の推進
- ☐ その他（ ）

以下設問7③は、後期高齢者の質問票を健康診査の問診に使用している
市町村（設問7②で健康診査の問診と回答）がお答えください。

③ 後期高齢者の質問票をどのように使用や説明をしているかお答えください。（複数回答可）

- ☐ 健診の結果通知表に問診結果が含まれている
- ☐ 後期高齢者の質問票の回答結果の受診者の控えがある
- ☐ 後期高齢者の質問票の結果について医師が説明している
- ☐ 後期高齢者の質問票の結果について医師以外の医療専門職が説明している
- ☐ その他（ ）
- ☐ 受診者へ説明等をしていない

以下設問7④～⑤は、後期高齢者の質問票を使用している市町村
（設問7①で後期高齢者の質問票を使用していると回答）がお答えください。

④ 後期高齢者の質問票をどのように保管していますか。（複数回答可）

- ☐ 健康診査での結果をデータ化して保管（K D Bシステム等への登録等）
- ☐ 通いの場で活用した結果をデータ化して保管（K D Bシステム等への登録等）
- ☐ 健康診査での結果を紙のまま保管している
- ☐ 通いの場で活用した結果を紙のまま保管している
- ☐ その他（ ）
- ☐ 保管していない

7 後期高齢者の質問票の使用状況（一体的実施以外での使用を含む）

⑤ 後期高齢者の質問票を保管している場合、どのように活用していますか。（複数回答可）

- ☐ 事業の対象者の抽出基準の一つとして活用
- ☐ 保健指導の実施における個人の健康状態の把握に活用
- ☐ 個人の行動変容の評価指標の一つとして活用
- ☐ 事業評価に活用
- ☐ 地域における健康課題の整理・分析に活用
- ☐ 分析した結果を周知・広報に活用
- ☐ その他（）
- ☐ 保管しているが活用していない

以下設問7⑥は、後期高齢者の質問票を使用していない市町村
（設問7①で後期高齢者の質問票を使用していないと回答）がお答えください。

⑥ 後期高齢者の質問票を使用していない理由をお答えください。（複数回答可）

- ☐ 特定健診の標準的な質問票を使用している
- ☐ 健診実施機関のシステムが対応していない
- ☐ 健診実施機関との調整ができていない
- ☐ 基本チェックリスト等の他の調査票を使用している
- ☐ その他（）

[次の設問へ](#) [＜設問8＞](#)

8 KDB活用の状況

① KDBを活用し、一体的実施以外の目的を含め実施していることをお答えください。（複数回答可）

- ☐ 地域の健康課題の把握 ⇒ ③～④をご回答ください。
- ☐ 指導等対象者の抽出 ⇒ ③～④をご回答ください。
- ☐ 事業実施（対象者の状況確認等） ⇒ ③～④をご回答ください。
- ☐ 事業評価 ⇒ ③～④をご回答ください。
- ☐ その他（ ） ⇒ ③～④をご回答ください。
- ☐ KDBを活用していない ⇒ ②をご回答ください。

以下設問8②は、KDBを活用していない市町村
（設問8①でKDBを活用していないと回答）がお答えください。

② KDBを活用していない理由をお答えください。（複数回答可）

- ☐ 独自のシステムなどを使っている
- ☐ 必要な機能がKDBにない
- ☐ 端末などシステム利用環境が整わない
- ☐ 活用方法がわからない
- ☐ KDBを必要とする事業を行っていない
- ☐ その他（ ）

以下設問8③～④は、KDBを活用している市町村
（設問8①でKDBを活用と回答）がお答えください。

③ KDBを活用していると回答した場合その方法をお答えください。（複数回答可）

- ☐ 提供された帳票の参照
- ☐ 広域連合または国保連合会等による健康課題分析結果等の活用
- ☐ KDBのデータの加工分析や他のデータとあわせた分析
- ☐ その他（ ）

④ KDBを活用している場合、KDB活用において課題と感じていることについて、あてはまるものをお答えください。（複数回答可）

- ☐ 活用するためのシステム環境準備
- ☐ 必要な機能が不足している
- ☐ KDBの機能を十分理解して活用することが難しい
- ☐ データを二次加工するためのデータ編集に関するスキルが不足
- ☐ データの二次加工のための統計分析に関するスキルが不足
- ☐ データを見るための保健・医療・介護の専門知識の不足
- ☐ 個人情報保護に配慮した運用が難しい
- ☐ 国保と後期の双方のデータを活用した分析が難しい
- ☐ 一体的実施主担当部門において国保または後期または介護のデータの閲覧権限がない
- ☐ その他（ ）
- ☐ 特になし

次の設問へ <設問9>

9 新型コロナウイルス感染症の事業への影響

① 新型コロナウイルス感染症の一体的実施受託への影響として該当するものをお答えください。

- ☐ 受託期間を短縮した
- ☐ 受託の規模（事業等）を縮小した
- ☐ 受託の規模（事業等）と受託期間を短縮した
- ☐ 今年度受託を予定していたが来年度以降とした
- ☐ 今年度または来年度以降の受託を予定していたが受託の予定がなくなった
- ☐ 昨年度受託していたが、今年度受託をとりやめた
- ☐ その他（）
- ☐ 影響はない

以下設問9②～④の設問は、事業受託開始時期が令和3年度以前（予定を含む）と
している市町村（設問2①で昨年度～今年度から受託と回答）がお答えください。

② 今年度一体的実施を計画していた市町村に伺います。新型コロナウイルス感染症による事業の影響について該当するものをお答えください。（計画通り実施中以外は複数選択可）

事業区分	計画した 事業の遅れ	一部事業の 中止	事業実施 方法の変更	事業実施 規模縮小	計画通り 実施中
ポピュレーションアプローチ					
ハイリスクアプローチ					

③ ポピュレーションアプローチ、ハイリスクアプローチについて、特に新型コロナウイルス感染症の影響が大きい事業の形態、実施方式、影響の内容等について感じている点をご自由にお答えください。

（自由記述）

④ 一体的実施に関し、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえて工夫していることがあればお答えください（準備段階、検討中のものを含む）。

（自由記述）

ご回答ありがとうございました。

[回答後チェックに戻ります](#) <表紙>